

広島県立広島特別支援学校版「学びの変革」アクションプラン ～主体的な学びを促す I I C E モデル

児童生徒を「学びたいタネ」に例えて考えると・・・



適切な指導環境

興味 (Interests)

「動機づけを促す支援」

- 既習事項の活用
- 課題意識のイメージ化
- 教材教具の工夫

考え (Ideas)

「知識・理解・技能の習得を促す支援」

- 繰り返しの中で成功経験を積み、分かる・できることを楽しんで定着
- 具体物等による選択・体験場面の工夫
- 基礎・基本が定着するための言語化

つながり (Connections)

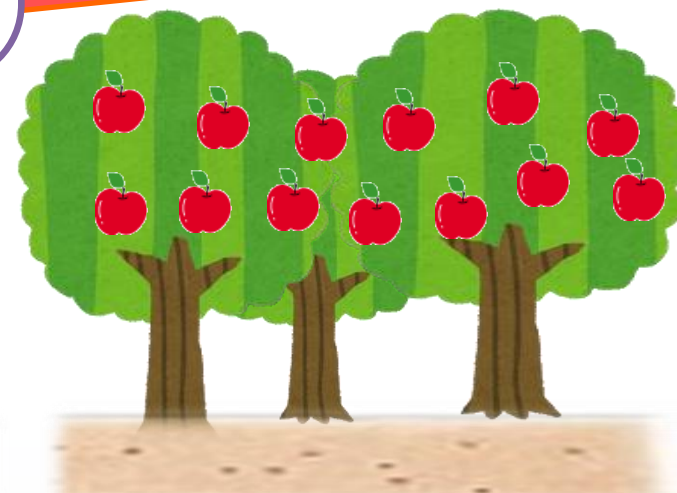
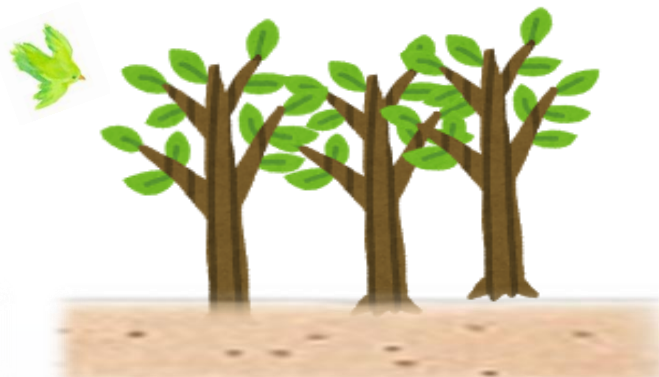
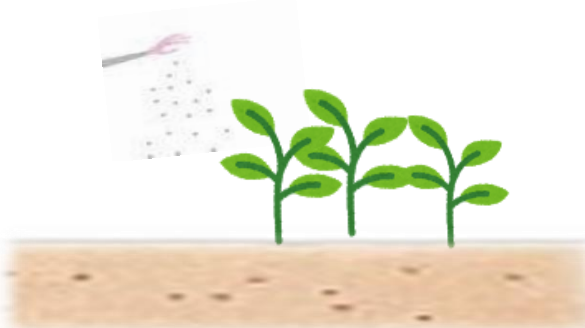
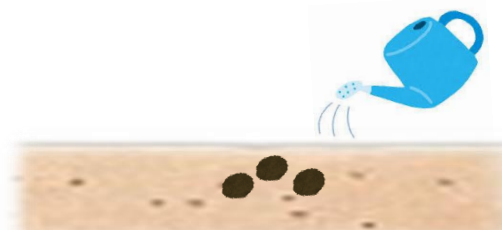
「学んだことを習熟し、深化を促す支援」

- 日常生活や知識どうしのつながりを見出すための工夫、教科・領域とのつながり
- 一人一人が役割を担い、仲間との協力・協働できる活動
- 他者との比較・意見交換で表出、発信のための言語化

応用 (Extensions)

「社会や他者への働きかけを促す支援」

- これまでの学習の成果を発表する場面設定
- 自分だけでなく、他者や地域に貢献する場の設定
- 学習の価値づけによる自尊感情を高める振返りの設定



資質・能力（コンピテンシー）の育成

学校や地域社会のくらしの中で

- ・ 自分の力を発揮する。
- ・ 他者に伝える・支援を求める。
- ・ 周りの人と協働する。
- ・ いろいろな人の支援を受け入れる。

どうもありがとう！
うれしかったよ！
またお願いしますね！
かっこよかったね！

